

平成29年度 中濃支部研修会 活動報告

日時：平成29年7月31日(月) 18:30～20:30
場所：木沢記念病院 中部療護センター
テーマ：「アイシング(冷却療法)」の実際
講師：東白川村地域医療センター 伊神 和史先生

今回の中濃支部研修会は、東白川村地域医療センターにて地域医療・高齢者対策に従事されながら、アスレチックトレーナーとしてスポーツ分野でも幅広くご活躍されている伊神和史先生に御講義頂きました。



内容はアイシング(冷却療法)の分類・歴史・理論・実際の方法や種類・留意点などを座学として1時間ほど学んだ後、実際にコールドパックやブロック氷などを使用して、アイシングの効果や危険性を参加者全員が体験できる内容となっていました。急性外傷に対する具体的なアイシングの方法や理学療法プログラムを実際の経験や治療実績と照らし合わせて紹介して頂きました。アイシングを実施するには血管・細胞レベルで起こる現象についてまでしっかりと理解する必要があること知り、改めてその効果と危険性を知ることができました。個人的には、スポーツの現場において、限られた時間の中でいかに選手のパフォーマンスを高めて結果に結びつけられるかというアスレチックトレーナーとしての見解や経験談について、特に興味深く聞かせて頂きました。平日の勤務後の研修でありましたが、50名以上の参加者は疲れた顔も見せず、興味深く講義に聞き

入り、アイシング体験ではみな和気あいあいとして、終始和やかな雰囲気での研修会だったと思います。



最後になりましたが、ご多忙のところ大変に参考になる講義をして頂きました伊神先生、ありがとうございました。

また、会場設営をして頂きました木沢記念病院の先生方に感謝の意を申し上げます。



中濃支部広報部 可児・加茂地区担当

可児とうのう病院 附属介護老人保健施設
リハビリテーション係
加地 覚